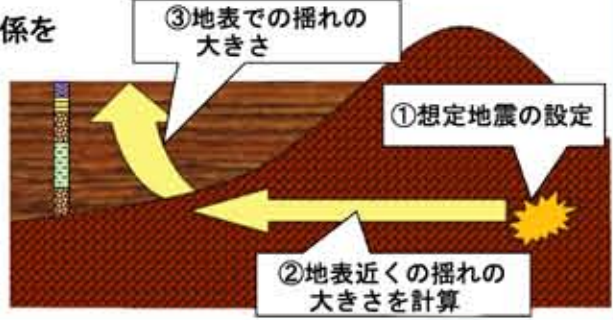


揺れやすさマップ

◆ 揺れやすさマップができるまで

本町内の地点ごとに、考えられる最大の震度を表示したのが、揺れやすさマップです。揺れやすさマップは、地震防災マップ作成技術資料（内閣府、平成17年3月）を参考にし、次の手順で作成しています。

- ① 本町に大きな影響を与えることが予想される地震を選び、震源や規模などを設定（「本町で想定される地震」に示した地震について検討しました。）
- ② それぞれの地震について震源からの距離と揺れの強さの関係をj用いて、地表近くの硬い地盤までの揺れの大きさを計算
- ③ 表層の地盤の揺れやすさを加味して、想定される地震ごとの震度分布図を作成
- ④ 想定される地震ごとの震度分布図のうち、その地域で最も大きな震度を採用し、揺れやすさマップを作成



◆ 震度階級・計測震度

地震の大きさ＝震度とは何か

地震が起こったとき、ある場所での揺れの程度を示すのが震度です。これに対して、地震の規模を示す言葉がマグニチュードです。震度の決め方は国によって異なり、わが国では気象庁が定めた震度階級によって震度を表しています。震度は、身体に感じない地震の震度0から震度1、2、3、4、5弱、5強、6弱、6強、そして震度7までの10階級に分けて発表されます。

震度階級	震度7	震度6強	震度6弱	震度5強	震度5弱
計測震度	6.5以上	6.4 6.3 6.2 6.1 6.0	5.5~5.9	5.0~5.4	4.5~4.9
人の体感・行動	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れははんらうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。	立っていることが困難になる。	大半の人が、物につかまらないうる揺れを感じる。行動に支障を感じる。	大半の人が、物につかまらないうる揺れを感じる。行動に支障を感じる。	大半の人が、物につかまらないうる揺れを感じる。行動に支障を感じる。
屋内の状況	固定していない家具のほとんどが倒壊し、倒れるものが多い。	固定していない家具のほとんどが倒壊し、倒れるものが多い。	固定していない家具のほとんどが倒壊し、倒れるものが多い。	固定していない家具のほとんどが倒壊し、倒れるものが多い。	固定していない家具のほとんどが倒壊し、倒れるものが多い。
屋外の状況	壁のタイルや窓ガラスが破損。落下する建物が多くなる。破損しているブロック塀も壊れるものがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損。落下する建物が多くなる。破損しているブロック塀も壊れるものがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損。落下する建物が多くなる。破損しているブロック塀も壊れるものがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損。落下する建物が多くなる。破損しているブロック塀も壊れるものがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損。落下する建物が多くなる。破損しているブロック塀も壊れるものがある。
耐震性が高い	壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。まれに傾くことがある。	壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。まれに傾くことがある。	壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。まれに傾くことがある。	壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。まれに傾くことがある。	壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。まれに傾くことがある。
耐震性が低い	傾くものや、倒れるものが多い。	傾くものや、倒れるものが多い。	傾くものや、倒れるものが多い。	傾くものや、倒れるものが多い。	傾くものや、倒れるものが多い。

◆ 本町で想定される地震

地震のタイプ	活断層で発生する地震	プレート境界で発生する地震	全国どこでも起こりうる直下の地震
想定する地震	天長地震モデル（マグニチュード7.0程度）	想定秋田沖地震（マグニチュード7.5程度）	本町直下の地震（マグニチュード6.9程度）
地震の概要	2009年（平成21年）に発生した東北地方太平洋沖地震を想定しています。地震が発生すると、周囲の河川や湖沼では、震度6強が予想されています。このほか多くの地域では、震度5弱が予想されています。	東北地方太平洋沖地震は、ユーラシアプレートと北米プレートのプレート境界で発生する地震が繰り返して発生しています。1983年の日本海中部地震などは、このタイプの地震と考えられています。今後30年以内の発生確率は、3%程度と推定されています。発生する方向は、西部の河川沿い一部の地域で震度6強、その他の西部と東部の河川沿いの地域では、震度6弱、東部の多くの地域では、震度5強と推定されています。	この地震は、いつどこで発生するかが予測することが困難です。発生すると町内では、西部と東部の河川沿いの地域で震度6強、東部の他の地域では、震度5強と推定されます。なお、下図は本町の各地域の下で発生した地震の震度を表しています。このタイプの地震では、全ての地域で同様にこのような大きな揺れは発生するものではありません。
本町で想定される震度			

液状化危険度マップ

◆ 液状化危険度マップができるまで

液状化危険度マップは、液状化地域ゾーニングマニュアル（国土庁防災局、平成11年1月）を参考に次の手順で作成しています。

- ① 本町内の地形を地形分類にもとづき分類します。
- ② それぞれの地形に応じた液状化の発生しやすさの違いから、液状化の可能性を推定します。



◆ 避難所一覧表（地図上のマーク●）

番号	名称	所在地	対象地区
1	八竜中学校	鶴川字西本田10	鶴川地区
2	湖北小学校	鶴川字上谷地28	〃
3	安戸六分館	川尻字安戸六前谷地74	〃
4	川尻分館	川尻字東大塚下74	〃
5	久米岡分館	川尻字赤沼川端尻92	〃
6	鶴川地区館	鶴川字西鶴川185	〃
7	富岡分館	富岡新田字家の前5	〃
8	沢目地区生活総合センター	鶴川字東鶴の巣59	〃
9	沢目地区むらの生活館	鶴川字十八坂208	〃
10	餅の沢会館	鶴川字餅の沢	〃
11	飯塚多目的集会所	鶴川字宮ノ上78-4	〃
12	大曲コミュニティセンター	鶴川字大曲117	〃
13	八竜農村環境改善センター	鶴川字西本田2	〃
14	三種町立農業センター	鶴川字岩谷子8	〃
15	八竜共同福祉施設（ふれあいセンター）	浜田字上谷地21-5	〃
16	八竜体育館	鶴川字西本田65-1	〃
17	八竜多目的交流施設（ゆめすた）	鶴川字西本田10	〃
18	薺刈沢分館	鶴川字薺刈山ノ上11-5	〃
19	浜口小学校	浜田字福沢57	浜口地区
20	浜口地区館	浜田字福沢57	〃
21	大口分館	大口字大口45	〃
22	八竜健康保養施設（ゆめらん）	大口字上の沢17-4	〃
23	八竜高齢者交流施設（さざなみ苑）	〃	〃
24	釜谷分館	大口字釜谷18	〃
25	女性若者等活動促進施設（せいぶ館）	芦崎字芦崎485	〃
26	大谷分館	芦崎字大谷596-1	〃
27	追泊分館	芦崎字追泊46-1	〃

◆ 避難場所一覧表（地図上のマーク●）

番号	名称	所在地	対象地区
1	八竜中学校グラウンド	鶴川字西本田10	鶴川地区
2	湖北小学校グラウンド	鶴川字上谷地28	〃
3	安戸六運動公園	川尻字横沢崎140	〃
4	川尻運動公園	川尻字熊鷹敷130-39	〃
5	久米岡運動公園	川尻字赤沼川端尻92	〃
6	富岡運動公園	富岡新田字南本田657	〃
7	沢目運動公園	鶴川字東鶴の巣83-4	〃
8	餅の沢神社前広場	鶴川字餅の沢67	〃
9	八竜運動公園	鶴川字西本田67	〃
10	大曲健康広場	鶴川字大曲ノ上14-2	〃
11	薺刈沢運動公園	鶴川字薺刈山ノ上18-2	〃
12	浜口小学校グラウンド	浜田字福沢57	浜口地区
13	浜田農村公園	浜田字福沢1	〃
14	大口運動公園	大口字地蔵堂183-1	〃
15	ゆめついで	大口字地蔵堂224	〃
16	釜谷農村公園	大口字釜谷南154-108	〃
17	芦崎農村公園	芦崎字屋布台244	〃
18	大谷地遊園地	芦崎字大谷地	〃
19	追泊遊園地	芦崎字追泊8-3	〃

凡例

- 避難所
- 避難場所
- 防災関係機関
- 医療機関
- 水面
- 高速道路
- 国道
- 県道・主要地方道
- 市町村界
- 地域界

震度階級

- 震度6強 (6.4)
- 震度6強 (6.3)
- 震度6強 (6.2)
- 震度6強 (6.1)
- 震度6強 (6.0)
- 震度6弱 (5.5~5.9)

1:25,000

◆ 防災関係機関一覧表

名称	所在地	電話番号 (局番)0185
国土交通省能代河川国道事務所	能代市鶴川字一本柳97-1	70-1001
秋田県山本地域振興局建設部	能代市御指南町1-10	52-6101
三種町役場(本庁)	鶴川字岩谷子8	85-2111
三種町等丘総合支所	鹿渡字東二本柳29-3	87-2111
三種町山本総合支所	豊岡金田字森沢1-2	83-2111
能代山本広域市町村圏組合消防本部	能代市緑町2-22	52-3311
能代山本広域市町村圏組合三種消防署	川尻字東大塚下23-1	85-3100
三種消防署上岩川分署	上岩川字小又口9-2	88-2119
東北電力コールセンター	---	0120-175-366
三種町上下水道課	鶴川字岩谷子8	85-4823
三種町等丘総合支所地域整備課	鹿渡字東二本柳29-3	87-2111
三種町山本総合支所地域整備課	豊岡金田字森沢1-2	83-2111
NTT東日本(故障)	---	113

◆ 医療機関一覧表

名称	所在地	電話番号 (局番)0185
山本総合総合病院	能代市落合字上前田地内	52-3111
能代山本医師会病院	能代市鶴山字新田沢105-11	58-3311
秋田社会保険病院	能代市緑町5-22	52-3271
湖東総合病院	八郎湖町川崎字保保37	018-875-2100
ドラゴンクリニック	浜田字上浜田	85-4666
柳谷内科クリニック	浜田字上浜田248-1	85-2117

凡例

- 避難所
- 避難場所
- 防災関係機関
- 医療機関
- 水面
- 高速道路
- 国道
- 県道・主要地方道
- 市町村界
- 地域界

液状化とは

液状化とは、地震の揺れにより地下水で満たされ砂地盤を構成する砂粒子がばらばらになり、地盤の強度が弱まったり、地盤の沈下が発生する現象です。

1:25,000

地震発生前

砂粒子同士が「骨格」をつくり、自分の重さや上に載る構造物の重さを支えています。

地震発生後

地震により、砂粒子がばらばらになり、地盤が泥水になり、構造物に沈下などの影響を与えることがあります。

平成13年3月 予予地震での液状化の状況